

## 第13回関西かごしまファンデー 大阪の地でたるみず物産展の開催



1/会場の様子 2/尾脇市長 3/ステージイベントでの垂水市公式イメージキャラクター「たるたる」

4月16日（日）、第13回関西かごしまファンデー（主催：関西鹿児島県人会総連合会）が、大阪市の京セラドーム大阪で開催され、約3万1千人の方が来場しました。垂水市からは、尾脇市長をはじめ、市内6業者と垂水市観光協会が参加し、垂水市のPRや特産品の販売を行いました。当日は大阪在住の垂水市出身の方々も訪れ、懐かしい故郷の味を求め多くの人でにぎわいました。ステージイベントでは、新しく生まれ変わった垂水市公式イメージキャラクター「たるたる」も出演し注目を集めました。今回も関西垂水会やたるみず大使の皆様より、多大なるご支援を賜りました。この場をお借りして、感謝申し上げます。

4月7日（金）、平成29年度垂水市新任・転入教職員宣誓式が垂水市市民館にて、新任教職員1人、転入教職員24人を迎え開催されました。協和小学校原田千鶴子教頭が宣誓書を読み上げ、坂元裕人教育長からは、「垂水市の宝である子どもたちのために頑張ってください」とエールが贈られました。また、新任・転入教職員を代表し、新城小学校永山達治校長は、「学校に寄せられる期待を受け止め、子どもたちのために心を尽くしていきます」と話されました。



平成29年度垂水市  
新任・転入教職員宣誓式

## 地域に守られる偉人の墓



3月20日（月）垂水郷土史研究会と敷根町振興会役員を中心とする「敷根頼賀の墓地を守る会」により、「田上地頭敷根中務少輔頼賀の墓（敷根頼賀の墓）」の清掃作業が行われました。同会は、現在の敷根町の名前の由来となった敷根頼賀の墓を管理するため結成され、年4回の清掃活動を行っています。また、今回より若くして病で亡くなった垂水島津家第五代領主島津久敏公の墓の清掃も行っています。地域で活躍した偉人は現在でも、地域の人たちによって守られています。

3月30日（木）、市内小学校新1年生へ交通安全教材の贈呈式が垂水小学校にて行われました。この取組は園田陸運株式会社から20年以上前から行っているものであり、今回は傘と防犯ブザーが贈呈されました。同社の松下祐輔常務は「子どもたちが安全に登下校できればと思います」と話されました。また、垂水市からキーホルダー、垂水地区交通安全協会からクリアファイル、日本コープ共済生活共同組合連合会からランドセルカバーも贈呈されました。



小学校新1年生へ  
交通安全教材等の贈呈

## 垂水文芸集団 「七岳」20周年記念号発行



垂水市文芸集団より文芸誌「七岳」の創刊20周年特別号が発行されました。同誌は年1回発行で、「好きなことを自由に表現しよう」をコンセプトに薩摩狂句・俳句などが掲載され、特別号表紙を、市内在住の洋画家・葛迫幸平さんの油絵が飾っています。また同誌は市立図書館や市役所支所などで読むことができます。